

分野	専門基礎分野 —疾病の成り立ちと回復の促進—	対象学年	2
		時期	後期
授業科目	病態生理学各論Ⅳ Pathophysiology Particular Ⅳ 消化器、腎・泌尿器	単位	1
		時間	30
		方法	講義
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	担当者複数の場合は、担当教員一覧にて確認		
授業概要	消化器、腎・泌尿器における病態生理を学ぶ		
目標	1. 消化器、腎・泌尿器のしくみと働きを理解し、代表的な疾患の病態生理を理解する。 2. 消化器、腎・泌尿器の代表的な検査の概略を理解する。 3. 消化器、腎・泌尿器の代表的な疾患の治療の概略を理解する。		
評価方法	終講試験 消化器 70点・腎疾患 20点・泌尿器 10点		
使用テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 消化器【5】成人看護学 医学書院 系統看護学講座 専門Ⅱ 内分泌・代謝【6】成人看護学 医学書院 系統看護学講座 専門Ⅱ 腎・泌尿器【8】成人看護学 医学書院		
参考図書			
メッセージ	看護を学ぶには病態生理学の基礎知識が重要です。既習の形態機能学・生化学・薬理学などの知識を確認しながら、疾患についての理解を深めてほしいと思います。 消化器、腎・泌尿器の解剖生理と関連させましょう。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	消化器の解剖生理	消化器の解剖生理について学ぶ	消化器総論（解剖・生理） 1)消化器について（消化管と消化器官） 2)症状 3)消化器疾患の診かた （問診・視診・触診・聴診・打診） 4)消化器検査（内視鏡、MDL、DDL）	講義	
2	胃・十二指腸の疾患	代表的な胃・十二指腸の消化器疾患について学ぶ	消化器疾患各論（消化管） 1)胃・十二指腸潰瘍、慢性胃炎、機能的胃炎、GERD、GIST、クローン病、潰瘍性大腸炎 2)胃がんの検査・診断・治療 （主に内視鏡治療：EVL、EIS、EMR、ESD）	講義	
3	食道、胃、小腸、大腸の疾患	代表的な食道、胃、小腸、大腸の疾患について学ぶ	消化器疾患各論（消化管） 1)食道癌、食道アカラシア、食道裂孔ヘルニア、イレウス、胃がん、大腸がん、虫垂炎の症状、検査・診断・治療（主に外科的治療）	講義	
4				講義	
5	肝・胆・膵の消化器内科疾患	肝・胆・膵の主な消化器内科疾患について学ぶ	消化器疾患各論（肝・胆・膵） 1)肝臓全般（良性、悪性、肝硬変、トピックス・C型肝炎など） 2)膵炎、膵臓癌、胆石症の症状・検査・診断・治療（主に内科的治療）	講義	
6				講義	
7	肝・胆・膵の消化器外科疾患	肝・胆・膵の主な消化器外科疾患について学ぶ	消化器疾患各論（肝・胆・膵） 1)胆石症、胆嚢癌、十二指腸乳頭部癌、肝癌、膵癌、胆道癌の検査・診断・治療 （主に外科的治療）	講義	
8				講義	

9	消化器総論	消化器総論について学ぶ	消化器総論（まとめ） 1)解剖・生理・病態のまとめ（胆石症、腹腔鏡と開腹術の違い、食道がん、胃がん） 2)インフォームド・コンセントについて	講義	
10	消化器がんについて	がんの進展様式、治療法、栄養法、ドレナージについて学ぶ	がんの進展様式、治療法、栄養法、ドレナージについて	講義	
11	腎臓内科学総論	腎臓の機能と役割、慢性腎不全の病態・症状・治療について学ぶ	腎臓病学総論 ・腎臓の機能と役割 ・腎機能検査 ・腎生検 ・各種治療（代替療法・腎移植） ・腎不全の症状	講義	
12	急性・慢性腎臓病	慢性・急性腎臓病の病態について学ぶ	・急性・慢性腎臓病の病態生理、検査 ・慢性腎不全と慢性腎臓病との違い ・I g A腎症・糖尿病性腎症・良性腎硬化症	講義	
13	腎臓疾患各論	代表的な腎疾患の理解と治療について学ぶ	代表的な腎疾患の理解と治療 ・急性腎不全 ・慢性腎炎 ・腎盂腎炎 ・ネフローゼ症候群	講義	
14	泌尿器疾患	泌尿器の機能と役割・病態の理解・検査・治療について学ぶ	代表的な泌尿器疾患 ・過活動膀胱 ・尿路感染症 ・精巣腫瘍 ・前立腺がん ・尿路結石 ・膀胱がん 泌尿器疾患の検査と治療 ・泌尿器の画像診断について ・尿路変更術	講義	
15			終講試験		